

令和4年度

事業報告書

 社会福祉法人横浜市中区社会福祉協議会



令和4年度 横浜市中区社会福祉協議会 事業報告目次

	ページ
1. みんなで支えあう地域づくりのために	
（１）福祉の啓発・広報活動	3
（２）中なかいいネ！中区地域福祉保健計画推進事業	5
2. 住民の主体的活動への支援のための事業	
（１）地区社協活動への支援	6
（２）身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進	8
（３）生活支援体制整備事業	9
（４）地域ケアプラザとの連携・支援	11
（５）地域福祉保健活動への支援事業	12
3. 福祉教育やボランティア活動の活性化	
（１）福祉教育の推進	13
（２）中区福祉保健活動拠点及び中区ボランティアセンターの運営	14
（３）災害ボランティアセンター設置に向けた取組	17
（４）善意銀行・ボランティアセンター運営委員会の運営	19
（５）外出・社会参加の支援	19
4. 福祉の情報提供と相談	
（１）情報提供	19
（２）相談	19
（３）生活福祉資金貸付事業	20
（４）小災害見舞金	21
5. 当事者の組織化、社会参加促進のための事業	
（１）高齢者福祉	21
（２）障害者福祉	22
（３）子育て支援事業	23
（４）権利擁護事業	23
（５）移動情報センター事業	24
6. 法人運営	
（１）区社協の体制強化	25
（２）6団体事務の運営	30
7. その他	
（１）善意銀行	31
（２）賛助会員名簿	32
（３）助成金配分結果	33
（４）社会福祉功労者顕彰受賞者一覧	36

事業のうち、中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」の取組項目に沿うものは、事業名横に「柱番号」と「分野」を明記しています。 例：Ⅰ②→「えん・情報」に沿った事業
Ⅱ③→「元気・人材」に沿った事業

柱番号Ⅰ：中なかいいネ！で えん結び！

①交流 ②情報 ③人材

柱番号Ⅱ：中なかいいネ！で 元気いっぱい！

①交流 ②情報 ③人材

1. みんなで支えあう地域づくりのために

(1) 福祉の啓発・広報活動

①【第38回中区社会福祉大会（社会福祉功労者表彰式）】 I①・I②

社会福祉功労者顕彰及び社会福祉の啓発と筑前琵琶と馬頭琴の演奏を行い、区民の交流を図りました。

- ・実施日 令和5年2月13日（月）
- ・場 所 関内ホール 小ホール
- ・参加者 約130人
- ・内 容
 - ◆ 社会福祉功労者顕彰 地区社協役員功労表彰 6名
ボランティア活動功労 12名
善意銀行感謝 1名・5団体
 - ◆ 筑前琵琶と馬頭琴の演奏

②【区民への情報提供】 I②・II②

(ア) 社協瓦版『ふくしなか』・コラム『まちを知る、自分が見つかる』を、区民への福祉啓発、情報提供を目的としてタウンニュースへ掲載しました。

◆ 社協瓦版『ふくしなか』

号数・発行月	内 容	発行部数
第95号 (7月発行)	<ul style="list-style-type: none"> ・区社協事業案内 ・夏休みふくし体験講座開催案内 ※西区社会福祉協議会と合同版で発行	40,350部 タウンニュースに掲載
第96号 (3月発行)	<ul style="list-style-type: none"> ・助成金申込・説明会案内、助成金配分団体活動紹介 ・第38回中区社会福祉大会開催報告 ・若宮正子さん講演会開催報告 ・共同募金・日赤会費・安全安心賛助金協力の御礼 	40,350部 タウンニュースに掲載



◆ コラム『まちを知る、自分が見つかる』

回数・発行月	内容	発行部数
第1回 (7月発行)	関内地区社協の『おしゃべりサロン』	39,850部 タウンニュースに掲載
第2回 (9月発行)	生活支援ボランティアとは？	39,850部 タウンニュースに掲載
第3回 (11月発行)	善意銀行をご存知ですか？	39,850部 タウンニュースに掲載
第4回 (1月発行)	子ども食堂をご存知ですか？	39,850部 タウンニュースに掲載

まちを知る、自分を見つける

「まちを知る、自分を見つける」をテーマにした、まち歩きイベントを開催します。まち歩きを通して、まちの歴史や文化、自然などを学び、自分自身のまちを再発見する機会となります。

参加費：無料
定員：50名
申込：先着順
申込先：まち歩き実行委員会

まちを知る、自分を見つける

「まちを知る、自分を見つける」をテーマにした、まち歩きイベントを開催します。まち歩きを通して、まちの歴史や文化、自然などを学び、自分自身のまちを再発見する機会となります。

参加費：無料
定員：50名
申込：先着順
申込先：まち歩き実行委員会

「まちを知る、自分を見つける」をテーマにした、まち歩きイベントを開催します。まち歩きを通して、まちの歴史や文化、自然などを学び、自分自身のまちを再発見する機会となります。

参加費：無料
定員：50名
申込：先着順
申込先：まち歩き実行委員会

「まちを知る、自分を見つける」をテーマにした、まち歩きイベントを開催します。まち歩きを通して、まちの歴史や文化、自然などを学び、自分自身のまちを再発見する機会となります。

参加費：無料
定員：50名
申込：先着順
申込先：まち歩き実行委員会

[illegible]



まちを知る、 自分が見つける

第3回 協賛銀行をこの知ですか？

みなさんは中区社会福祉協議会の協賛銀行をご存知ですか。

「協賛銀行とは、みなさままわりの貯金や物産をお預けし、区内の地域福祉を推進する活動へ配分する事業です。今回は継続的に寄付いただいている株式会社クラスティタ入会員の地域貢献活動を紹介します。」

株式会社クラスティタ

「本町第三区に店舗を持つ地産物産の流通センターとして、地域の活性化を目的とした活動を行っています。毎週第一土曜日は、伊勢屋敷の三浦商店販売会を店頭にて開催しており、その売上金を協賛銀行にご寄付いただいております。この販売会は6年前から始められ、今では常連さんや評判を開いたお客様が10時の開店前から列を作るほど盛況です。販売されている商品は種類豊富で新鮮で、全品100円の動へのかない想いを感じています。」

その他、中区の児童養護施設、福祉施設へ物品提供も実施しています。



取組日に参加した方々といっしょに食事をとられています。

**株式会社
横浜市中区社会福祉協議会**

総務課（TEL）045-640-0411 FAX）045-640-0409

〒220-0802
横浜市神奈川区下田中1-1-1
横浜市中区社会福祉協議会
Eメール：info@city-yokohama.net
http://www.city-yokohama.net/

皆さんは、子ども食堂を知っていますか？

【中野区】子ども食堂の現状と課題について

中野区では、子ども食堂の現状と課題について、調査を実施しました。その結果、子ども食堂の数は増加していますが、課題もいくつかあります。

子ども食堂の現状と課題について、詳しくはこちらをご覧ください。



子ども食堂の現状と課題について、詳しくはこちらをご覧ください。

子ども食堂の現状と課題について、詳しくはこちらをご覧ください。

子ども食堂の現状と課題について、詳しくはこちらをご覧ください。

(イ) ホームページの運用

区社協ホームページ並びにＳＮＳを活用し、区民に対して、各種事業、講座、福祉情報等の提供を行いました。

- ・更新回数 延べ38回
- ・内 容 区社協の事業を紹介するとともに更新を随時行い、各種イベント・ボランティア等の情報並びに地域の情報を掲載しました。
- ・アクセス 19,947件／年
- ・SNS（ツイッター） 4回更新 フォロワー数 560（3月末現在）



(ウ) その他

広報よこはまなか区版、タウン誌などを活用した情報発信を行いました。(随時)

(2) 中なかいいネ！ 中区地域福祉保健計画推進事業

①【中なかいいネ！ 中区地域福祉保健計画の推進】 I・II

第4期中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」を区民と協働で推進しました。

※第4期計画の推進期間：令和3年度～令和7年度

②【中なかいいネ！シンポジウム】

「誰もが安心して暮らせる中区にするために」をテーマに、シンポジウムを開催しました。

- ・日 時 令和5年3月23日(木) 14:00～15:30
- ・場 所 横浜情報文化センター6階ホール
- ・参加者 約70人
- ・講 師 駒澤大学文学部社会学科 教授 川上 富雄 氏
(中なかいいネ！推進会議 委員長)
- ・内 容 ◆中なかいいネ！取組事例発表
 - ・丘の上の緑のサロン 飯尾友子さん
 - ・子どももおとなもラジオ体操で笑顔に！ 辺見伸一さん
- ◆ディスカッション
- ◆まとめ

みんなで協力して「えん結び」と「元気いっぱい」に取り組もう

2. 住民の主体的活動への支援のための事業

(1) 地区社協活動への支援

①【地区社協活動助成金の交付】 I ①・I ②・I ③

各地区社協の運営と活動の推進を目的として助成金を交付しました。

(ア) 地区社協活動運営費【財源：市社協助成金】

50,000 円×13 地区社協 合計 650,000 円

(イ) 地区社協活動助成金【財源：共同募金・年末たすけあい】

220,000 円×4 地区社協、190,000 円×1 地区社協、165,000 円×1 地区社協
160,000 円×1 地区社協、111,787 円×1 地区社協 43,792 円×1 地区社協
40,000 円×1 地区社協 合計 1,590,579 円

(ウ) 世帯会費還元金【財源：世帯会費の納入額の 30%を還元】

13 地区社協 合計 514,500 円

②【地区社協研修会の実施】 I ③・II ③

(ア) 若宮正子さん講演会（中区地区社協研修）

- ・実施日：令和 5 年 1 月 31 日(火) 13:30～15:30
- ・場 所：横浜市健康福祉総合センター 4 階ホール
- ・講 師：若宮 正子氏
NPO 法人ブロードバンドスクール協会理事、一般社団法人メロウ倶楽部理事
熱中小学校教諭（一般社団法人熱中学園）、公益社団法人 NEXT VISION 理事
- ・内 容：人生 100 年時代を生きるために必要な「つながるチカラ」「人生を楽しむヒント」などをお話しいただきました。
- ・参加者：120 人（内、5 地区 21 人）

(イ) 横浜市社協・市内 18 区社協共催 よこはま地域福祉フォーラム

- ・実施日：令和 4 年 12 月 8 日（木）
- ・場 所：関内ホール、動画配信
- ・テーマ：「よりそい続ける つながりを育む
～「おたがいさま」のところが紡ぐ豊かなまち～」
- ・内 容：基調講演 一人ひとりによりそえる地域へ～ともにいる日常を育む～
分 科 会 緩やかに しなやかに 気かけあえるまちへ／「私のまち」を「私たちのまち」に

③【地区社協事務局長・実務担当者会議の開催】

地区社協の事務局長等、実務担当者を対象に、地区社協活動を進めるうえでの経理等に関する情報提供や参加者同士の情報交換を目的として開催しました。

- ・実施日：令和 4 年 11 月 30 日(水) 13:30～15:00
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点なかふく

- ・内 容：令和４年度 地区社協各種助成金について
地区社協活動ヒアリング報告および意見交換
- ・参加者：13 地区 17 人

④【地区別計画推進のために】 I・II

誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるまちづくりを目指して、第４期中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」における13地区別計画を地域の皆さんとともに推進しました。

⑤【地域見守り活動の支援】 I①

より多くのひとり暮らし高齢者等を地域で見守るとともに、見守り訪問のきっかけとなる“見守り安心基本グッズ「おふくろさん」（防災用品等詰合せ）”を地区社協、民生委員・児童委員、町内会、区役所との協働で配付しました。地域で支援の必要な人の把握と見守りの仕組みづくりを進めました。

(ア) 「おふくろさん」基本グッズの配付

今年度新たに見守り訪問が必要とされる世帯を訪問するためのきっかけとして民生委員・児童委員等に配付しました。

(イ) 中区見守り活動推進事業助成の実施

地区社協が地区民児協と連携・協力して見守り支えあいの環境づくりを推進するために、物品配布・会議研修・啓発リーフレット等の配布等の事業に助成しました。

【おふくろさん 配付実績】

地区名	「基本グッズ」 新規配付数	見守り活動推進 事業助成金（円）
第一北部	50	40,000
第一中部	100	0
関内	40	16,000
埋地	0	0
石川打越	0	48,000
第二	60	349,600
第三	45	76,000
第四南部	61	140,000
第四北部	70	100,000
本牧・根岸	62	216,348
第六	0	40,000
新本牧	0	80,000
計	488	1,105,948

【基本グッズの配付経過】

平成21～令和3年度	9,810世帯
令和4年度	488世帯
累計	10,298世帯

「おふくろさん誕生秘話」（おふくろさんの成り立ちを説明した資料）も必要に応じて活用しています。



「おふくろさん」は、民生委員さんが行う“見守り訪問”等を円滑にするためのアイテムとしてご活用いただいています。



(2) 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進

①【身近な地域のつながり・支えあい活動の推進】 I ①・I ③

住民同士によるつながりや見守り、支えあいがより強くなる地域づくりを推進していくために、各地区担当者が地区社協や地域ケアプラザと協働し、取組を進めました。

- ・地域ケア会議等に参加し、住民による要援護者とニーズ把握の仕組みづくりを進めました。

- ・横浜市社会福祉協議会による出前勉強会の開催

実施日：令和4年9月1日（木）13:30～16:00

場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく

内 容：個別支援と地域支援の融合

～「身近な地域のつながり・支え合い活動推進事業」の取組から～

共 催：横浜市麦田地域ケアプラザ

参加者：13 名

②【中区子ども食堂ネットワーク】 I ①・I ②・I ③

関係機関との連携により、子ども食堂を運営する団体をつなぐネットワークを活かした情報交換や課題の共有を進めました。また、今年度は子ども食堂を運営する団体と地域ケアプラザ、区社協の3者による情報交換会を実施しました。

<第1回>

- ・実施日：令和4年6月17日（金）10:00～12:00
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：活動団体報告、今後の子ども食堂ネットワークについて 等
- ・参加者：22 人

<第2回>

- ・実施日：令和5年3月1日（水）10:00～12:00
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：活動団体報告、子ども食堂マップについて 等
- ・参加者：21 人

<子ども食堂団体情報交換会>

- ・実施日：令和4年11月29日（火）10:00～12:00
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：各団体情報交換、区PTA連絡協議会実務者会議について 等
- ・参加者：11 人

③【中区子育て支援ネットワーク】

妊娠期から18才までの子育て家庭を対象とした子育て支援活動がより活性化されるために、子育て支援活動に関わる団体、関係者とともに地域の現状や課題を共有し連携を図ることを目的とした、中区子育て支援ネットワーク連絡会準備会に参加・協力しました。（地域子育て支援拠点のんびりんこ・子ども家庭支援課が事務局）

また、3地区をモデル地区とし、地域ケアプラザエリアで地区の特性に合わせた地区別連絡会を開催し、情報交換と課題抽出等を行いました。

<地区別連絡会>

- ・第六地区（簗沢地域ケアプラザエリア）
- ・石川打越地区（不老町地域ケアプラザエリア）
- ・本牧・根岸地区（本牧和田地域ケアプラザエリア）

（３）生活支援体制整備事業

①【協議体の開催】 I ①・I ③

関係機関をはじめ住民主体の活動団体やNPO法人、企業など多様な主体が、情報共有や地域課題の検討を行い、社会資源の創出等に取り組むための協議体を開催しました。

- ・実施日：令和5年1月19日（木）13:30～16:00
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容：
 - ・タクシー活用事例の紹介
 - ①第六地区社協「ふれあいサロン 南部市場へプチ旅」
 - ②第四地区南部社協「タクシーでらくらくお出掛け」
イルミネーションツアー、お花見ツアー
 - 第四地区南部社協「ふれあいサロン（移動サロン）」での活用
 - ③第四北部地区社協「あじさい会（会食会）再開に向けて」
「北斗タクシーでの認知症サポーター養成講座開催について」
 - ④緑会（老人会）「逗子方面への外出」
 - ・意見交換
「高齢者の生活支援」の視点から地域でのタクシーの活用を考える
～どんな時、どんな場面で便利な使い方ができるでしょうか～
- ・参加者：39人

また、高齢者の生活課題の1つでもある「移動」について、タクシー会社と区域を越えて、1つの区では成しえない新たな移動手段の仕組みを検討するための合同協議体を昨年度に引き続き開催しました。（磯子区、栄区、中区の3区合同で実施）

<第1回>

- ・実施日：令和4年10月28日（金）13:30～15:30
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・テーマ：「移動手段から高齢者の生活を支えるために」
- ・内 容：
 - ・3区の取組内容報告
 - 中区「かわら版＜特別号＞」「タクシーの活用について」
 - 磯子区「タクシー会社へのあいさつ」
 - 栄区「『あいタク』活用状況について」
 - 「見守りのためのタクシー会社との連携について」

- ・今後のタクシー業界の動向
- ・意見交換：取組の成果をどのようにしていくか
- ・参加者：22 人（オブザーバー参加含む）

<第2回>

- ・実施日：令和5年3月3日（金）13:30～15:30
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・テーマ：「移動手段から高齢者の生活を支えるために」
- ・内 容：
 - ・3区の下半期取組内容報告
 - ・取組のまとめ（ヒント集）
 - ・神奈川県タクシー協会より「ホームページ」をリニューアルし、各区の取組を写真付きで紹介。
 - ・今後に向けて
- ・参加者：22 人（オブザーバー参加含む）

②【第2層生活支援コーディネーターとの連携】 I①・I③

日常生活圏域を活動エリアとする地域ケアプラザの第2層生活支援コーディネーターと連携しながら、一体的に地域支援に取り組み、情報提供や研修の実施、個別訪問など必要に応じて第2層生活支援コーディネーターを支援しました。

<区生活支援体制整備事業研修の実施>

第2層生活支援コーディネーターによる取組を通じて、生活支援体制整備事業における地域活動を創出・支援するプロセスや重要性を学ぶことを目的として研修を実施しました。

- ・実 施 日：全4回 令和4年10月24日（月）、12月26日（月）、
令和5年1月30日（月）、3月6日（月）
いずれも 9:30～11:30
- ・場 所：中区役所会議室
- ・アドバイザー：牧岡 英夫 氏（共育ひろば主宰）
- ・研 修 内 容：事例を通じた研究。2地域ケアプラザずつ4回に渡って実施。

<1～3回>

- 1) 地域の特性に応じた支援方法について事例を通して学ぶ。
- 2) 支援事例について意見交換をすることによって、新たな視点・手段に気づき、今後の支援に活かす。

<4回目>

振り返り、次年度に向けた意見交換

<3区合同第2層生活支援コーディネーター連絡会>

コロナ禍から少しずつ活動を再開している地域の中で、生活支援コーディネーターとして、どのように支援していくかを学ぶことを目的に、3区合同研修として開催。

- ・実施日：令和4年9月29日（木）14:00～16:00
- ・場 所：栄区役所新館8・9号会議室
- ・内 容：「コロナ禍での地域活動～生活支援 Co として戦略的に〇〇する～」
 - ・個人ワーク
 - ・グループワーク
 - ・講師からの講義
- ・講 師：澤岡 詩野 氏（公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団 研究部 主任研究員）

③【課題解決への取組】 I ①・II ①

家で閉じこもりがちな高齢者が安全に安心して外出できるよう、移動手段を活用し社会参加の機会を増やす取組を昨年度に引き続き実施しました。

◆取組事例

- ・第六地区社協「ふれあいサロン 南部市場へプチ旅」
- ・第四地区南部社協「イルミネーションツアー」
- ・第四地区南部社協「ふれあいサロン（移動サロン）」での活用
- ・第四北部地区社協「あじさい会（会食会）」再開に向けて話し合い
- ・緑会（老人会）「逗子方面への外出」
- ・本郷町末広会（老人会）「イングリッシュガーデンと中華街ランチ」
- ・YCM浜中会「YCM浜中会の集い!!～講演と歌う会～」の送迎で利用

④【第2層生活支援コーディネーター連絡会の開催】 I ①・I ③

区域・日常生活圏域の情報や課題を共有し、地域の状況に合わせ生活支援・介護予防等に関する地域活動を推進するため、生活支援コーディネーター、区役所、区社協による連絡会を開催しました。

- ・実施回数：11回（原則第3木曜日）

⑤【かわら版の発行】

生活支援体制整備事業の周知と、生活に役立つ情報を地域住民に届けることを目的に、『中区生活支援コーディネーター かわら版』を発行しました。

- ・発行回数：3回

⑥【講演会の開催】※再掲（P 6）

- ◆若宮正子さん講演会（中区地区社協研修）

（4）地域ケアプラザとの連携・支援

①【地域活動・交流コーディネーター連絡会の開催】 I ①・I ②・I ③

地域福祉保健活動の活性化やボランティアの育成及びコーディネートの推進、並びにそれらを担う職員のスキルアップを目的に、各地域ケアプラザ、区役所等関係職員による情報交換・調整を行う連絡会を区社協が事務局となり開催しました。

- ・出席団体 各地域ケアプラザ、中区役所（事業企画担当、地域振興課）
- ・開催回数 6回（原則偶数月の第3水曜日）

②【研修会等の実施】 I ③

地域活動・交流コーディネーターが業務をより効果的に進めていくためのスキル取得・知識向上を目的として研修会を開催しました。

- ・実施日：1回目 令和4年9月30日（金）13:30～16:30
2回目 令和5年2月3日（金）13:30～16:30
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・テーマ：「地域診断」の必要性～根拠をもった支援方針に結び付ける～
- ・内 容：令和3年度の研修で抽出した令和4年度に力を入れていきたい自主事業や取組について、データ把握・ニーズ把握、地域への繋げ方、効果測定までを踏まえてフォームに事前入力し提出。
事業の進捗状況及び振り返りを参加者で共有。
- ・講 師：佐塚 玲子 氏（特定非営利活動法人 よこはま地域福祉研究センター センター長）

③【各関連会議への出席】 I ①・I ②

（ア）地域支援チーム会議

区役所や地域ケアプラザとともに地域支援チーム会議を開催し、地域福祉保健情報の共有化や中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」（地区別計画）の推進に取り組みました。

（イ）中区施設長会議

中区福祉保健課主催の施設長会議に出席しました。

（ウ）地域ケアプラザ運営協議会

区内地域ケアプラザの運営協議会に出席しました。

（エ）社会福祉職会議

社会福祉職会議、および成年後見サポートネットに出席しました。

（オ）地域包括支援センターとの連携

- ・包括カンファレンスへの出席（6地域ケアプラザ）
- ・個別ケース地域ケア会議、包括レベル地域ケア会議への出席
- ・多職種連携会議、民生委員・ケアマネジャーの懇親会等への出席

（５）地域福祉保健活動への支援事業

①【なかく ふれあい助成金/中区社協助成金】 I ③・II ③

市民の自発性のもと、横浜市内で行われる非営利な地域福祉推進事業や障害福祉推進事業の支援を目的に、よこはまふれあい助成金のほか中区の財源である赤い羽根共同募金、年末たすけあい募金、善意銀行配分金を活用して、地域活動団体への助成金配分を実施しました。※配分の詳細はP33以降に掲載

《なかく ふれあい助成金》

・配分総額 56 団体 5,163,000 円

《中区社協助成金》

・配分総額 13 団体 615,000 円

《助成金説明会の開催》

・実施日：令和5年3月24日（金）15:00～16:00

令和5年3月25日（土）10:30～11:30 ※両日、同内容で実施

・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく（オンライン併用）

3. 福祉教育やボランティア活動の活性化

（1）福祉教育の推進

①【福祉教育の相談調整・支援】 I①・I③・II①・II③

学校等からの依頼を受けて、福祉教育・体験学習に協力しました。

種別	依頼件数	対応件数	日数	コマ数	調整数	延べ参加者数
学校	小	0	0	0	0	0
	中	1	1	1	26	134
	高	0	0	0	0	0
企業	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
合計	1	1	1	1	26	134

②【福祉教育体験講座】 I①・I③

区内在住・在学の小学生以上を対象に、夏休みを利用して福祉教育体験講座を実施しました。

＜夏休みふくし体験講座＞

- ・日 程 令和4年8月3日（水）、8月4日（木）
- ・場 所 日本赤十字社神奈川県支部
赤十字情報プラザ、講習室
中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・内 容 とっさの手当て体験、視覚障害者
サポート体験（2講座）
- ・参加者 延べ15名
- ・協 力 日本赤十字社神奈川県支部、区内ボランティアグループ



③【福祉教育用福祉用具の整備】 I①・I②

学校における福祉教育・体験学習、その他個人で使用する福祉機材の貸出を行いました。

＜貸出実績＞車いす 22 件 / アイマスク 2 件 / 白杖 4 件 / 点字板 1 件
視覚障害者生活グッズセット 1 件 / 高齢者疑似体験セット 0 件

(2) 中区福祉保健活動拠点及び中区ボランティアセンターの運営

中区福祉保健活動拠点の指定管理者として、地域における市民の自主的な福祉活動または保健活動のための施設の提供や、福祉・保健活動の担い手であるボランティアの育成・支援を行いました。

運営にあたっては運営基本方針を策定し、誰もが「安心して」「安全に」利用できるように施設管理に取り組みました。

①【中区福祉保健活動拠点の管理運営】 I ①・I ②・II ①・II ②

(ア) 各部屋の貸出

利用登録をした福祉保健活動団体に対し、活動の打ち合わせや地域向けの講演会の実施等、活動場所の提供を行いました。

◆ 登録数

ボランティア団体	11 団体
当事者団体	8 団体
その他	52 団体
合計	71 団体

◆ 利用実績

ボランティア団体	637 件
当事者団体	219 件
その他	929 件
合計	1,785 件

※前年度実績 登録数：70団体、利用実績：1,576件

(イ) メールボックス、ロッカーの貸出

拠点登録団体の事務作業・情報交換などを円滑に推進するため、メールボックス及びロッカーを貸し出しました。

(ウ) 施設・設備の充実

拠点登録団体が使用できるパソコン・コピー機・印刷機やプロジェクター等を備品として揃えるなど、より利用しやすい環境整備を行いました。

(エ) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組

利用者への検温、館内の消毒、換気など、新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組みました。

(オ) 親と子のくつろぎスペース「マリンコーナー」の設置

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止

(カ) 利用調整会議の開催

- ・開催日：令和5年2月21日（火）10：00～11：00
- ・場所：中区福祉保健活動拠点 なかふく 多目的研修室
- ・参加団体：13団体
- ・内容：中区福祉保健活動拠点の利用について
令和4年度窓口満足度調査 アンケート結果報告
避難経路の確認
情報交換

② 【中区ボランティアセンターの運営】 I ②・I ③・II ②・II ③

(ア) ボランティアに関する相談・紹介業務

ボランティアの募集及び活動希望者の相談受付、関係機関の紹介など、様々なボランティア相談に応じ、登録、調整、マッチング、フォローアップなどコーディネート業務を行いました。

◆ 新規登録者数

区分	団体数・人数
グループ（団体数）	7 団体
グループ（会員数） A	30 人
個人 B	67 人
合計 A + B	97 人

◆ 累計登録者数

区分	団体数・人数
グループ（団体数）	152 団体
グループ（会員数） A	10,254 人
個人 B	1,051 人
合計 A + B	11,305 人

※前年度実績 新規登録者 ・グループ 2 団体(会員 20 人) ・個人 32 人 合計 52 人

◆ コーディネート状況（送迎サービス活動を除く）

	依頼 件数	依頼件数の調整内訳 (年度末現在の対応結果)					ボラン ティア 紹介人数	調整数
		紹介件数	調整中	調整つかず	取下げ	情報提供		
単発依頼	101	76	12	4	9	0	530	299
定期依頼	76	68	6	0	2	0	114	107
合 計	177	144	18	4	11	0	644	406

※前年度実績 依頼件数:194件（紹介件数:174件 調整中ほか:11件）紹介人数:674人 調整数:334件

(イ) ボランティアに関する情報の提供

◆ ボランティア情報紙の発行

ボランティア連絡会と協働で、ボランティア団体の情報を掲載した「Let' s ボラ」
「中区ボランティアセンター通信」を発行しました。

	名称	発行部数	配布 方法	その他配布先等	発行 回数	主な内容
1	L e t ' s ボラ	延べ 14,900 部	郵送	登録ボランティア、学校、福祉施設・関係機関など	6	ボランティア連絡会情報について、他
2	ボランティアセンター通信	延べ 14,900 部	郵送	登録ボランティア、学校、福祉施設・関係機関など	6	ボランティアセンター事業、ボランティア募集

◆ ホームページでの情報提供

ボランティア情報をよりわかりやすく区民に提供するため、ホームページに、ボランティア募集情報、各種講座等の開催情報を掲載しました。

(ウ) ボランティア活動者の支援

◆ ボランティア連絡会との連携、支援

区内ボランティア団体との連携強化のため、ボランティア連絡会理事会に参加し、ボランティアセンター事業での連携を図りました。

◆ 東日本大震災義援金、ウクライナ人道危機救援金、トルコ・シリア地震義援金街頭募金の開催（中区ボランティア連絡会主催）

実施日：令和5年3月11日（土）11:00～13:00

場 所：JR 桜木町駅前広場

参加者：25 名

募金額：133,088 円

（東日本大震災義援金：55,183 円、ウクライナ人道危機救援金：32,360 円、トルコ・シリア地震義援金：45,545 円）

◆ ボランティア保険の受付

全国社会福祉協議会「ふくしの保険」のボランティア保険受付事務を行い、ボランティア活動者や福祉施設等を支援しました。合計 9,295 件

（内訳）ボランティア行事用保険 75 件 ボランティア活動保険 9,218 件
福祉サービス総合補償 2 件

③【ボランティアの育成・支援】 I①・I③・II①・II③

ボランティア団体等と協働し、幅広い世代や企業等がボランティア活動に参加できるきっかけを提供し、ボランティア風土の醸成、啓発を図りました。

◆ 「ちょっとだけボランティアプロジェクト」の展開

「月1回ちょいボラに挑戦 山下公園通り清掃活動」プログラム

ボランティア団体と協働で、山下公園通り歩道を清掃するプログラムを実施し、企業や家族連れでも参加しやすい機会を提供しました。

	実施日	参加者
1	令和4年4月16日（土）	64
2	5月21日（土）	22
3	6月18日（土）	27
4	7月16日（土）※雨天中止	0
5	8月20日（土）	16
6	9月17日（土）	21
7	10月15日（土）	23
8	11月19日（土）	23
9	12月17日（土）	32
10	令和5年1月21日（土）	23
11	2月18日（土）	33
12	3月18日（土）※雨天中止	0
合計		284



④【ボランティア講座の開催】 I ①・I ③・II ①・II ③

ボランティア団体や地域ケアプラザと協働して、福祉ボランティアの養成やスキルアップのための講座を開催しました。

実施日	講座・行事名等	事業目的（テーマ）	回数	延べ参加人数	共催
10月18日（火） 10月25日（火） 11月1日（火）	生活支援 ボランティア講座	日常生活における困りごとの支援を担うボランティアの発掘・育成	3	13	生活支援 KBT
10月5日（水） 10月11日（火） 11月1日（火） ※講座期間中、 フィールドワーク実施	スマホサポーター 養成講座	高齢者向けのスマホ相談に対応できるボランティアの発掘・育成	4	40	中区各地 域ケア プラザ
合 計			7	53	

（３）災害ボランティアセンター設置に向けた取組

①【災害ボランティア連絡会の運営】 I ②・I ③

（ア）災害ボランティア連絡会総会の開催

実施日/場所/人数	議 題
令和4年 5月21日（土）18:00～19:45 中区福祉保健活動拠点 なかふく 9人	令和3年度事業報告及び会計決算報告について 令和3年度監事監査報告について 役員の選任について 令和4年度事業計画(案)および会費・賛助会費(案)、会計予算(案)について

（イ）災害ボランティア連絡会定例会の開催

実施日/場所/人数	議 題
令和4年 4月18日（月）18:00～19:45 中区福祉保健活動拠点 なかふく 6人（オンライン参加含）	総会資料の確認 各種会議報告について（横浜市Aブロック会議）
6月20日（月）18:30～19:30 中区福祉保健活動拠点 なかふく 5人（オンライン参加含）	シミュレーション訓練振り返り、各種様式（案）について 災害ボランティア連絡会紹介チラシの作成について 賛助会員について
7月16日（土）15:00～17:10 中区福祉保健活動拠点 なかふく 6人	災害ボランティアセンター 災害情報システムの導入について 災害ボランティア連絡会紹介チラシの作成について ボランティアニーズ受付訓練

8月15日（月）18:00～19:30 中区福祉保健活動拠点 なかふく 5人（オンライン参加含）	災害ボランティアサポーターハンドブック（仮称）案について 災害ボランティア連絡会紹介チラシの作成について ボランティアニーズ受付訓練
9月17日（土）15:00～16:45 中区福祉保健活動拠点 なかふく 7人	災害ボランティアサポーターハンドブックの修正について ICTを利用した「事前登録」「当日受付」「活動報告」体験 ボランティアニーズ受付訓練
10月17日（月）18:00～19:10 中区福祉保健活動拠点 なかふく 5人（オンライン参加含）	災害ボランティアサポーターハンドブックの修正について ボランティアニーズ受付（ニーズ聞き取りメモの作成）について 今後の災ボラ定例会の進め方について ボランティアニーズ受付訓練
11月19日（土）15:00～17:15 中区福祉保健活動拠点 なかふく 7人	災害ボランティアサポーターハンドブックの修正について ボランティアニーズ受付 チェック表（案）について 今後の災ボラ定例会計画（案）について 静岡市災害ボランティアセンター派遣報 ボランティアニーズ受付訓練
12月19日（月）18:00～19:25 中区福祉保健活動拠点 なかふく 3人（オンライン参加含）	災害ボランティアセンター開設メール応答状況（報告） 3月シミュレーション訓練・研修について 横浜市災害ボランティアネットワークAブロック会議の開催について
令和5年 1月21日（土）15:00～16:20 中区福祉保健活動拠点 なかふく 4人	3月シミュレーション訓練・研修について 災害ボランティアセンター開設連絡について
2月20日（月）18:00～20:05 中区福祉保健活動拠点 なかふく 3人（オンライン参加含）	各種報告（横浜市災害ボランティアネットワークAブロック会議、横浜災害ボランティアネットワーク会議 会員研修会） 令和5年度事業計画について 3/18 開催 災害ボランティア入門講座について

（ウ）災害ボランティア講座の開催

実施日	講座名	内容	人数
令和5年 3月18日（土） 15:00～17:00	災害ボランティア 入門講座	災害ボランティア・災害ボランティアセンターとは 令和4年台風第15号静岡市災害派遣報告 実際に災害ボランティア登録を体験してみよう！ 中区災害ボランティア連絡会の紹介	17

（エ）市災害ボランティアネットワークAブロック連絡会への参加

実施日/場所/人数	議 題
令和5年 1月23日（木）18:30～19:55 24人（オンライン参加含）	自己紹介 令和4年台風15号に伴う静岡市災害派遣について 令和4年度 各区の取組状況について

(4) 善意銀行・ボランティアセンター運営委員会の運営

①【善意銀行の運営】 I ①・II ①

地域で行われたチャリティーバザーの収益金や事業所単位の募金など、区民の皆さまから善意の金品をお預かりし、「ボランティアセンター運営委員会」において配分先を審議し決定しました。(内容 P 31 以降参照)

- ・ 寄附金預託 27 件 計 7,912,009 円
- ・ 物品預託 9 件

②【ボランティアセンター運営委員会の開催】 I ①

事業計画や実施内容の検討、経過報告等を議題とし、中区ボランティアセンターの適正な運営について協議しました。

- ・ 開催回数 年 3 回 (内容 P 29 参照)

(5) 外出・社会参加の支援

①【中区送迎サービス・横浜市外出支援サービス】 I ①・I ③

公共交通機関での移動が困難な高齢者等の通院や行政機関での手続き等の機会を提供するため、横浜市委託事業としてタクシーを利用するモデル運行を実施しました。

また、運転ボランティアの定年年齢引き下げに加え、新型コロナウイルス感染症の影響により活動できる運転ボランティアの確保が困難となったことから、運転ボランティアによる外出支援サービス事業は、令和 4 年度をもって終了しました。

- ◆ タクシーを利用するモデル事業対応状況 14 件
(内訳) 通院・入院等の医療機関の送迎 14 件

4. 福祉の情報提供と相談

(1) 情報提供

①【区民への情報提供】※再掲 (P 3 ~)

- (ア) 社協瓦版『ふくしなか』の発行
- (イ) ホームページの運用
- (ウ) その他

(2) 相談

①【一般相談】 I ①・I ③

窓口及び電話での各種相談、ボランティア相談に応じました。

- ・ 相談件数 3,141 件 (前年度 : 3,969 件)
(内訳) 拠点の施設・設備利用関係 2,163 件
ボランティア相談 978 件

②【苦情解決】 I ①

本会事業やサービスに関する要望や苦情を受け付け、適切な対応が図れる体制を整備しました。

③【窓口満足度調査】 I ①・I ②

本会の窓口・拠点の利用者に調査を行い、調査結果をもとに本会のサービス改善と向上を図りました。

- ・実施時期 令和4年11月1日（火）～11月30日（水）
- ・回答者数 161人

④【ご意見箱の設置】 I ②・II ②

本会窓口にご意見箱を設置し、通年で来館者からご意見を伺いました。
また、ホームページ上からもご意見をいただけるよう、専用ページを設けています。

（３）生活福祉資金貸付事業

①【生活福祉資金等の貸付】 I ①・I ②

新型コロナウイルスの影響による収入減少のある方向けの特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）の受付を行いました。9月に特例貸付の受付が終了し、その後は償還に関する免除や猶予等についての相談対応を行いました。

また、低所得世帯を対象に、高校や大学等進学のための教育資金（教育支援費）、転宅費用貸付、一時的な生活資金貸付を民生委員の協力を得て実施しました。

資金別相談・貸付件数	相談件数	貸付件数	貸出決定金額
福祉資金（教育支援費・福祉費）	1,446	21	19,383,000
緊急小口資金	933	2	200,000
総合支援資金	1,008	0	0
臨時特例つなぎ資金	31	0	0
不動産担保型生活福祉資金	22	0	0
生活福祉資金以外の相談	63	0	0
合 計	3,503	23	19,583,000

※ 特例貸付（新型コロナウイルスの影響で収入が減少した方向け）

資金別相談・貸付件数	相談件数	申請件数 (県社協送付)
特例緊急小口資金	1,169	164
特例総合支援資金	1,272	137
合 計	2,441	301

②【生活困窮者自立支援事業】 I ①・I ②

生活福祉資金特例貸付受付に伴い、中区自立相談支援機関等と連携し相談対応および支援について随時検討しました。

③【食の支援】 I ①・I ②

(ア) 区社協窓口での配布

フードバンクかながわ等から食料の寄付を受け、中区生活支援課と連携し、所持金がなく食料の手持ちがない人への食支援に取り組みました。

- ・対応件数 30 件

(イ) ひとり親世帯食支援事業「クリスマスの応援ギフト」

ひとり親世帯への年末の食支援として、クリスマス用のお菓子のセットと中華食材のセット、メッセージカード等を送付しました。

- ・送付世帯数：15 世帯
- ・送 付 日：令和4年12月23日（金）
- ※区内企業、中区役所との連携事業として実施

(4) 小災害見舞金

①【小災害見舞金の支給】 I ①

火災、土砂崩れにより被害を受けた罹災世帯に見舞金を支給しました。

区 分	件数	区見舞金額（円）
全焼(壊)・流出	4 件	60,000
半焼(壊)	0	0
火災死亡者	1 名	20,000
火災重傷者	0	0
合 計	4 件 1 名	80,000

5. 当事者の組織化、社会参加促進のための事業

(1) 高齢者福祉

①【高齢者福祉関係】 I ①・I ②

区役所や関係機関が開催する連絡会等に参加しました。

②【敬老月間各種事業への取組】 I ①

(ア) 第60回中区老人福祉大会（共催：区老人クラブ連合会/中区役所）

老人クラブの健全な発展と高齢者福祉の向上を図るとともに、福祉の実践活動や普及への理解と交流を深めることを目的として開催しました。

- ・実施日 令和4年9月21日（水）
- ・場 所 関内ホール 小ホール
- ・参加者 230 名

③【中区高齢者福祉基金助成金制度の運営】

(ア) 助成金の配分

主に区内で進められている高齢者支援の活動や取組を支援していくため、各地区社協と連携し、地域活動団体への助成金配分を実施しました。

※配分の詳細はP35以降に掲載

・配分総額 21団体 2,955,948円

(2) 障害者福祉

①【障害者及び中区障害者団体連絡会（区障連）への支援・協力】 I①・I②・I③

(ア) 中区障害者団体連絡会運営の支援

総会・理事会・研修会の運営を支援しました。

	実施日	内容	会場
総会	令和4年5月	令和3年度事業報告・決算、令和4年度事業計画・予算等について	中区福祉保健活動拠点なかふく
理事会	令和4年4月、7月、10月、12月、令和5年2月	総会議決確認、要望書、研修内容検討、事業計画検討他	集合・オンライン併用
研修会	令和4年6月6日(月) 18:00-20:30	リスクマネジメント 講師：浅野 睦氏	集合・オンライン併用
	令和5年3月6日(月) 18:00-20:30	みんなで学ぼう！福祉の基本コンセプト 講師：平本 譲氏	集合・オンライン併用

(イ) 2022（第24回）ポレポレまつり

障害者・障害者団体と地域住民との交流を目的に「ポレポレまつり」を開催しました。

開催日：令和4年10月29日（土）

場 所：本牧いずみ公園

内 容：中区障害者団体の製品や飲食ブースの出店、ステージ出演等

参加者：約2,000人

(ウ) ポレポレグッズの販路拡大支援

販路拡大委員会に出席し、ポレポレグッズの販路拡大、販売会の支援をしました。

②【中区自立支援協議会・事務局活動への参加】 I①・I②

自立支援協議会への参加を通して、中区における障害者等への支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関との連携を図るとともに、地域の実情に応じた体制の整備について協議を進めました。

③【運営委員会・各種委員会への参加と協力】 I①・I②

障害者地域活動ホームの運営委員会等各種会議へ参加し、情報の共有化、連携を図りました。

(3) 子育て支援事業

①【親と子のくつろぎスペース「マリンコーナー」の設置】※再掲（P14）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止

②【中区子ども食堂ネットワーク】※再掲（P8）

(4) 権利擁護事業

①【あんしんセンターの運営】 I①・I③

(ア) 金銭管理や書類を管理することに不安のある高齢者や障害者の相談に応じて、財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるようにサービスを提供しました。

◆ 利用実績

- ・ 初回相談対応件数 34 件
- ・ 相談訪問対応件数 2,977 件

◆ 契約件数

- ・ 福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス 37 件（前年度実績 38 件）
- ・ 預金通帳など財産関係書類等預かりサービス 13 件（前年度実績 13 件）

(イ) 市民後見人の活動支援を目的とした「市民後見サポートネット」を実施しました。

- ・ 実施日 令和4年9月15日（木）10:00～12:00
- ・ 場 所 中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・ 参加者 市民後見人バンク登録者、地域ケアプラザ職員、区社協職員、区役所職員、基幹相談支援センター職員、横浜生活あんしんセンター職員、横浜市健康福祉局職員、専門職（社会福祉士ほか）33 人

(ウ) 中区役所で実施した成年後見サポートネットの強化を目的とした「成年後見サポートネット全体会」に出席しました。

実施日	内容	場所
令和4年5月31日（火） 14:45～16:30	・ よこはま成年後見推進センターより「権利擁護・成年後見制度に関する相談支援集」について報告 ・ チーム支援についてグループワーク	中区役所
令和4年7月28日（木） 14:45～16:30	・ 親族との関りについて土業よりミニ講座 ・ 各土業より事例提供を受け、グループワーク	
令和4年11月24日（木） 14:45～16:30	・ 身寄りのない人への申立て支援について事例報告 ・ 土業よりミニ講座（本人申立ての手法について、相続財産管理人について） ・ グループワーク	

(エ) 区域の権利擁護の相談分析と課題の検討を目的に「成年後見サポートネット専門職会議」に出席しました。

実施日	内容	場所
令和4年5月31日（火） 13:30～14:30	・進行管理表の中から長期化しているケースの検討	中区役所
令和4年7月28日（木） 13:30～14:30	・8050世帯の困難事例の相談 ・事例を受け土業より助言	
令和4年11月24日（木） 13:30～14:30	・任意後見制度に関わる事例相談 ・事例を受け土業より助言	
令和5年3月15日（水） 13:30～14:30	・成年後見サポートネット状況報告書の報告 ・事例相談	

（５）移動情報センター事業

①【相談窓口の運営】 I ①・I ②

区内在住の障害児者を主な対象として、通学、通所、その他移動に関する相談に応じ、移動の制度についての情報提供や移動支援に関する事業所とのコーディネートを行いました。

◆ 相談窓口受付状況

- ・相談件数 55 件（前年度実績 62 件）

【障害種別毎の内訳】身体障害：16 件、知的障害：24 件、重複障害：5 件、精神障害：7 件、その他（高齢者含む）：3 件

◆ 相談内容等

内容	件数
通院等必要不可欠な外出	8
余暇等社会参加のための外出	12
通学	15
通所	18
制度の説明	0
その他	2

②【ニーズの収集と整理】 I ①・I ②

移動に関する情報収集のため、事業所への訪問とヒアリングを行いました。収集したニーズについて対応を検討しました。

- ◆ 事業所訪問、ヒアリング件数：15 件

③【ガイドボランティア事業事務取扱】 I ③

横浜市ガイドボランティア事業事務取扱団体業務を担いました。

◆ ガイドボランティア登録状況

- ・ガイドボランティア登録者数 33 人（前年度実績 31 人）
- ・支援対象登録者数 49 人（前年度実績 38 人）

④【中区移動情報センター通信の発行】 I②

中区移動情報センター通信を年1回発行し、養護学校や特別支援学校・区役所・事業所・地域ケアプラザ・区障連会員施設（作業所、グループホーム等）・放課後等デイサービスへ配布しました。

情報誌の名称	発行時期	体裁	発行部数	内容
中区移動情報センター通信	11月	A4版 2ページ	2,500部	ガイドボランティア制度について ガイドボランティア活動紹介

⑤【推進会議の開催】 I①・I②

障害当事者団体、教育機関、事業所等で構成する推進会議を開催し、事業の現況等に関する意見交換を行い、事業の推進を図りました。

実施日	人数	内容	場所
令和4年6月29日(水) 13:30～15:00	11	・令和3年度事業報告 ・令和4年度事業計画 ・今後の推進会議について	中区福祉保健活動拠点 なかふく
10月21日(金) 13:30～15:00	11	・事業所ヒアリングについて ・事例検討について	
令和5年2月17日(金) 13:30～15:00	10	・令和4年度第3四半期報告 ・事業所ヒアリング報告 ・令和5年度事業計画(案)について	

6. 法人運営

(1) 区社協の体制強化

①【理事会・評議員会の開催】

(ア) 理事会

実施日/場所/人数	議 題	結 果
令和4年6月7日(火) 14:00～15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 理事:8人 監事:2人	①顧問の委嘱について ②令和3年度 事業報告(案)並びに一般会計収入支出決算(案)について ③監事候補者の選定について ④評議員選任・解任委員の選任について ⑤定時評議員会の招集について	①～⑤原案どおり承認
11月8日(火)※提案日	①令和4年度一般会計収入支出予算の補正(案)について ②評議員選任候補者の推薦について ③評議員選任・解任委員会の開催について ④評議員会の開催について ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	①～④原案どおり承認(書面同意による決議の省略)

令和5年 3月9日(木) 11:00～12:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 理事:10人 監事:3人	①令和4年度一般会計収入支出予算の補正(案)について ②令和5年度 事業計画(案)並びに一般会計収入支出予算(案)について ③役員等賠償責任保険契約の内容の決定について ④社会福祉法人横浜市中区社会福祉協議会の保有する保有個人データの開示等の請求に関する規程の一部改正について ⑤評議員会の開催について	①～⑤原案どおり承認
--	---	------------

(イ) 評議員会

実施日/場所/人数	議 題	結 果
令和4年 6月23日(木) 14:00～14:40 中区福祉保健活動拠点 なかふく 評議員:18人 監事:2人	①令和3年度 事業報告(案)並びに一般会計収入支出決算(案)について ②監事の選任について ③経理規程の一部改正について	①～③原案どおり承認
11月28日(月) ※提案日	①令和4年度一般会計収入支出予算の補正(案)について	①原案どおり承認(書面同意による決議の省略)
令和5年 3月24日(金) 10:00～10:50 中区福祉保健活動拠点 なかふく 評議員:17人 監事:3人	①令和4年度一般会計収入支出予算の補正(案)について ②令和5年度 事業計画(案)並びに一般会計収入支出予算(案)について	①～②原案どおり承認

②【監査会】

実施日/場所/人数	議 題	結 果
令和4年 6月2日(木) 14:00～15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 監事:2人	令和3年度事業報告及び収支決算について	確認のうえ承認

③【評議員選任・解任委員会】

実施日/場所/人数	議 題	結 果
令和4年 12月7日(水) ※提案日	①評議員の選任について	①原案どおり承認(書面同意による決議の省略)

④【各種部会・分科会】

(ア) 民生委員・児童委員分科会

実施日/場所/人数	議 題
令和4年 4月18日(月)14:00～16:00 中区役所 26人	生活福祉資金「残額のお知らせ」配布依頼
5月16日(月)14:00～16:00 中区役所 26人	中区社会福祉協議会会費納入依頼 「おふくろさん」検討結果報告および初回グッズ申請について
6月16日(木)14:00～16:00 中区役所 26人	生活福祉資金「残額のお知らせ」の配布について

7月15日(金)14:00～16:00 中区役所 26人	共同募金 街頭募金協力依頼
9月16日(金)14:00～16:00 中区役所 26人	共同募金 街頭募金依頼 生活福祉資金貸付償還残高のお知らせ
10月17日(月)14:00～16:00 中区役所 26人	生活福祉資金 一斉改選に伴うリーフレット配布 生活福祉資金 支援記録票整備状況報告 共同募金 街頭募金のお礼
11月16日(水)14:00～16:00 中区役所 26人	生活福祉資金 民生委員活動費 移動情報センター通信配付依頼
12月16日(金)13:30～15:00 中区役所 26人	生活福祉資金「残額のお知らせ」配布依頼 生活福祉資金 新任民生委員研修会
令和5年 2月16日(木)14:00～16:00 中区役所 26人	共同募金 第2回支会委員会開催(書面開催)について 生活福祉資金 新任民生委員研修について ボランティア活動保険について 中区社会福祉協議会 理事評議員候補者推薦
3月16日(木)14:00～16:00 中区役所 26人	生活福祉資金 「残額のお知らせ」配布依頼

(イ) 地区社協分科会

実施日/場所/人数	主な議題
令和4年 5月25日(水)13:30～15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 11人	令和4年度 見守り活動推進事業 「おふくろさん」の実施について 各地区社協 事業実施状況共有(意見交換) ～コロナ禍だからこそ、工夫して行っている取組 等について～
7月27日(水)13:30～15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 10人	令和3年度中区社会福祉協議会事業報告並びに収支決算について 令和4年度 地区社協各種助成金 交付について 令和4年度 中区社協会費の納入依頼について 地区社協事務局長会議(実務担当者会議)について よこはまの地区社協全体会 動画視聴および意見交換
9月28日(水)13:30～15:15 中区福祉保健活動拠点 なかふく 11人	令和4年度 中区社協顕彰対象者の推薦依頼について 令和4年度 地区社協事務局長・実務担当者会議について 「よこはま地域福祉フォーラム」について 令和4年度 地区社協研修会について 地区社協活動ヒアリング報告および意見交換
令和5年 1月25日(水)13:30～15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 13人	令和4年度 地区社協研修会について 第38回中区社会福祉大会について 中なかいいネ！シンポジウムについて 令和4年度 地区社協助成金(区社協世帯会費還元金)について
3月22日(水)13:00～15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 12人	中区社会福祉協議会 次期役員候補者の推薦について 中区社会福祉協議会 地区社協分科会正副分科会長の選出について 令和5年度地区社協各種助成金の申請及び令和4年度分の精算について 令和5年度地区社協分科会 年間スケジュール(案)について

(ウ) 自治会町内会分科会

実施日/場所/人数	議 題
令和 4 年 4 月 19 日 (火) 10:00～12:00 中区役所 12 人	日本赤十字社中区地区委員会・中区安全安心推進協会賛助金の依頼
7 月 19 日 (火) 10:00～12:00 中区役所 12 人	中区社会福祉協議会会費納入 共同募金 資材送付アンケートについて 「共同募金中区だより」の全戸配布依頼
9 月 20 日 (火) 10:00～12:00 中区役所 12 人	共同募金 戸別募金依頼
令和 5 年 1 月 1 月 19 日 (木) 10:00～12:00 中区役所 12 人	社会福祉大会後援依頼
2 月 20 日 (月) 15:30～16:30 中区役所 12 人	令和 4 年度赤い羽根共同募金実績報告及び令和 5 年度共同募金運動への協力依頼 について 令和 5 年度日赤会費募集資材送付に係るアンケートについて 中区社会福祉協議会 理事候補者推薦
3 月 20 日 (月) 10:00～12:00 中区役所 12 人	令和 5 年度会費・募金等のご依頼について

(エ) ボランティア・市民活動等分科会

実施日/場所/人数	議 題
令和 5 年 3 月 22 日 (水) 11:35～12:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 7 人	中区社会福祉協議会 理事候補者の選出について 中区社会福祉協議会 評議員候補者の推薦について ボランティア・市民活動等分科会 代表および副代表の選出について

(オ) 当事者団体部会

※集合とオンラインの併用で実施しました。

実施日/場所/人数	議 題
令和 4 年 4 月 19 日 (火) 14:00～16:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 10 人	令和 4 年度総会について ポレポレまつりについて
7 月 19 日 (火) 14:00～16:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 8 人	中区障害者団体連絡会中区役所への要望提出について ポレポレまつりについて
10月18日 (火) 14:00～16:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 10 人	ポレポレまつりについて 自立支援協議会権利擁護研修について 令和 4 年度顕彰者候補の推薦について 研修の実施について
12 月 20 日 (火) 14:00～16:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 8 人	令和 4 年度顕彰者候補の推薦について ポレポレまつりについて 研修について

令和 5 年 2 月 21 日 (火) 14:00～15:30 中区福祉保健活動拠点 なかふく 6 人	3/6 研修について 新規加入団体入会について 自立支援協議会合同担当者会出席者の選定 次年度総会に向けて
令和 5 年 3 月 17 日※提案日 ①原案どおり 承認（書面同意に よる決議の省略）	中区社会福祉協議会理事候補者の推薦について

⑤【各種委員会】

(ア) ボランティアセンター運営委員会

実施日/場所/人数	議 題
令和 4 年 6 月 7 日 (火) 13:25～13:55 中区福祉保健活動拠点 なかふく 6 人	令和 3 年度 善意銀行寄託金品の結果について(報告) 令和 3 年度 中区ボランティア関係事業について(報告)
12 月 13 日 (火) 13:57～15:05 中区福祉保健活動拠点 なかふく 7 人	令和 4 年度上半期善意銀行寄託金品の結果について(報告) 令和 4 年度上半期中区ボランティア関係事業について(報告)
令和 5 年 3 月 9 日 (木) 10:35～10:55 中区福祉保健活動拠点 なかふく 8 人	令和 5 年度善意銀行配分計画 (案) について 令和 5 年度中区ボランティアセンター事業計画 (案) について

(イ) 中区社会福祉協議会助成金配分運営委員会

実施日/場所/人数	議 題
令和 4 年 7 月 7 日 (木) 10:00～11:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 6 人	なかふくふれあい助成金および中区社会福祉協議会助成金について 高齢者福祉基金助成金について
令和 4 年 9 月・11 月 書面開催	令和 4 年度 見守り活動推進事業助成金 配分 (案) について
令和 5 年 3 月 9 日 (木) 10:00～10:30 中区福祉保健活動拠点 なかふく 6 人	令和 4 年度なかふくふれあい助成金等各種助成金の配分報告について 令和 5 年度なかふくふれあい助成金等各種助成金の配分計画・予算 (案) について

(ウ) 中区社会福祉協議会顕彰委員会

実施日/場所/人数	議 題
令和 4 年 12 月 13 日 (火) 15:15～15:35 中区福祉保健活動拠点 なかふく 7 人	社会福祉功労顕彰候補者の審査

(2) 6 団体事務の運営

(ア) 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部中区地区委員会

- ・総 会 1 回

実施日：令和 4 年 4 月 19 日（火）13:30～13:45

場 所：中区役所 702～704 会議室

内 容：役員選任、令和 3 年度事業報告及び会計決算報告について 等

参加者：13 名 書面委任：1 名

会費実績 4,287,552 円

(イ) 中区安全安心推進協会

- ・総 会 1 回

実施日：令和 4 年 4 月 19 日（火）13:50～14:05

場 所：中区役所 702～704 会議室

内 容：役員選任、令和 3 年度事業報告及び会計決算報告について 等

参加者：18 名 書面委任：4 名

賛助金実績 451,514 円

(ウ) 神奈川県共同募金会中区支会

- ・委 員 会 2 回（第 1 回：対面、第 2 回：書面）

- ・募金実績 一般募金 7,680,421 円

年末たすけあい募金 1,768,614 円

- ・街頭募金 10 月 1 日（土）実施

(エ) 中保護司会

- ・総会 1 回

- ・理事会 7 回

(オ) 中区更生保護女性会

- ・総会 1 回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面審議にて実施

- ・理事会 11 回

(カ) 中区遺族会

- ・総会 1 回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面審議にて実施

- ・理事会 1 回

7. その他

(1) 善意銀行

①善意銀行受入状況＜金銭寄付＞

No.	受領月日	寄託者名	金額（円）	分野
1	4月 25日	株式会社クラステイタス	13,200	社会福祉
2	5月 9日	株式会社クラステイタス	11,000	社会福祉
3	5月 25日	匿名	20,000	社会福祉
4	6月 7日	株式会社クラステイタス	12,000	社会福祉
5	7月 6日	かながわ国際交流財団 南サークル	10,000	社会福祉
6	7月 19日	株式会社クラステイタス	12,000	社会福祉
7	7月 27日	株式会社清光社	100,000	社会福祉
8	8月 30日	株式会社クラステイタス	12,000	社会福祉
9	9月 16日	匿名	300,000	児童福祉
10	10月 4日	株式会社クラステイタス	12,000	社会福祉
11	11月 10日	株式会社クラステイタス	12,000	社会福祉
12	11月 28日	横浜労働者福祉協議会 なぎさ支部	30,000	社会福祉
13	11月 28日	株式会社村内ファニチャーアクセス	290,000	社会福祉
14	12月 2日	手芸ボランティアグループ ひばり会	32,450	社会福祉
15	12月 5日	株式会社クラステイタス	12,000	社会福祉
16	12月 5日	株式会社江戸清	200,000	社会福祉
17	12月 9日	中区老人クラブ連合会	30,000	社会福祉
18	12月 12日	匿名	5,000,000	障害福祉
19	12月 13日	佐賀県物産市推進委員会	100,000	社会福祉
20	12月 16日	関内もちつき大会実行委員会	42,829	社会福祉
21	12月 27日	オレンジセオリーフィットネス関内	10,000	社会福祉
22	1月 23日	株式会社クラステイタス	10,000	社会福祉
23	2月 13日	株式会社クラステイタス	10,000	社会福祉
24	2月 13日	シオン	30,000	社会福祉
25	2月 20日	匿名	4,000	社会福祉
26	3月 1日	よこはまビル環境協議会	1,586,530	社会福祉
27	3月 10日	株式会社クラステイタス	10,000	社会福祉
善意銀行 計 (27)			7,912,009	

②善意銀行受入状況＜物品寄付＞

No.	受領月日	寄託者名	寄託物品	分野
1	12月2日	全国大陶器市振興組合	半透明手袋 30,000 枚	社会福祉
2	12月27日	匿名	図書カード 3,000 円	児童福祉
3	1月6日	E N E O S 不動産株式会社	カレンダー、手帳	社会福祉
4	1月12日	東亜建設工業株式会社 横浜支店	カレンダー、手帳	社会福祉
5	1月12日	K A M E の会	カレンダー	社会福祉
6	1月18日	匿名	カレンダー	社会福祉
7	1月25日	たにもと建設株式会社	カレンダー	社会福祉
8	2月1日	横山 和子	毛糸	社会福祉
9	2月24日	E N E O S 不動産株式会社	童話の花束 100 冊	社会福祉

③善意銀行払出金

	配 分 先	配分金額(円)	説 明
1	障害者団体連絡会助成	200,000	
2	中区社協助成金配分事業	1,615,000	なかくふれあい助成金
合計		1,815,000	

(2) 賛助会員名簿

(敬称略・順不同)

個人会員				
蛭田 明子	松澤 秀夫	徳永 福次	木下 千恵子	佐藤 正孝
関根 政幸	瀬尾 きみ子			

団体会員		
早川運輸株式会社	横浜市内装事業協同組合	アサヒタクシー株式会社
三丸興業株式会社	株式会社産業貿易センター	株式会社ハンケイ
宗教法人観音院	横浜市健康福祉クラブ	中区食生活等改善推進委員会
たにもと建設株式会社		

(3) 助成金配分結果

令和4年度くなくふれあい助成金＞配分結果（配分先 56 団体 配分額 5,163,000 円）
要援護者支援区分

区分	団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
集いの場活動	Art Lab Ova	対象を限定しないサロン	400,000
	NPO 法人プロジェクトマカドニア	子育て支援	300,000
	横浜ラビット	体力づくりサポートを通じたサロン	300,000
	つきしみの学校	学習支援	300,000
	「脳イキイキ教室」サポーターの会	高齢者サロン	90,000
	ふれあいサロンひとときの会	高齢者会食会	180,000
	Do 冒険遊び場コロボックル	子育て支援	80,000
	ふれあいサロン山元	高齢者サロン	90,000
	みんなの放課後クラブ	子どもの遊び場、多世代交流	180,000
	日本コミュニティライフ協会	バーンゴルフを通じた高齢者サロン	80,000
	イキイキサロン	高齢者サロン	90,000
	第4地区南部健康づくり教室運営委員会	高齢者サロン	120,000
	梨の木 (Pear Plant)	女子中高生を対象としたサロン	120,000
	石川打越地区ふれあいサロン	高齢者サロン	80,000
	地域子育てサロンひだまり	子育て支援活動	80,000
	むぎた joy サロン	高齢者サロン	80,000
	豆口台上町会火曜喫茶室	高齢者サロン	50,000
	みなとこども食堂運営委員会	子ども食堂	35,000
	オレンジカフェけみく	認知症カフェ	80,000
	なかアート教室	高齢者サロン	80,000
	中区ともえ会	高齢者サロン	80,000
	おしゃべりば や・ま・と	認知症カフェ	80,000
	石川町2丁目お楽しみサロン	高齢者サロン	50,000
	宇宙船（不登校から学ぶ会）	不登校・引きこもりに関する相談	80,000
	そといく会	子育て支援	80,000
	フレンド	対象を限定しないサロン	50,000
	ハートの会	子ども食堂	80,000
家事・生活支援	ワーカーズコレクティブハートランド	電話相談事業	160,000
配食	石川壺おふくろ弁当	配食活動	240,000
送迎	特定非営利活動法人横浜移動サービス協議会	送迎活動	350,000

障害児者支援区分

区分	団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
当事者活動・障害児者支援	障害者・高齢者ミニゴルフクラブ	余暇活動(スポーツ活動含む)	150,000
	のりたちくらぶ	余暇活動(スポーツ活動含む)	40,000
	美奈和会	体力づくり、ダンス	90,000

障害者支援 視覚聴覚	KAME の会	視覚障害者支援	50,000
	楽譜点訳グループダカーボ	視覚障害者支援	50,000
	点訳グループ「やしの実」	視覚障害者支援	50,000
	横浜市音声訳ボランティアグループ連絡会	視覚障害者支援	30,000
	もなみ	視覚障害者支援	50,000
	横浜漢点字羽化の会	視覚障害者支援	50,000
	横浜市中区視覚障害者福祉協会	視覚障害者支援	50,000

福祉のまちづくり区分

区分	団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
福祉のまちづくり区分	里っ子トト	子育て当事者グループが行う事業	18,000
	認定 NPO 法人あっちこっち	防災関連事業	40,000
	ビスケットの会	子育て当事者グループが行う事業	40,000
	横浜友の会中方面若芽の会	子育て支援事業	40,000
	特定非営利活動法人よこはま地域福祉研究センター	障害児者・家族の交流会	40,000
	互相学習会	日本語ボランティア	10,000
	山下公園健康づくり運営委員会	自然環境活動	40,000
	あひるの会	子育て支援	30,000
	中区おもちゃのドクターネットワーク	おもちゃの修理	30,000
	本もく座	本読みボランティア	40,000
	なか区民クラブ	自然環境活動	30,000
	かもめサポート	かもサポ通信発行	40,000
	なでしこ会	高齢者サロン	40,000
	アルファ・クラブ横浜会	胃がん患者の会	30,000

健康増進区分

区分	団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
健康増進	なつかしのサロン	高齢者健康増進活動	10,000
	本牧地区健康麻雀教室	高齢者健康増進活動	10,000

令和4年度＜中区社協助成金＞配分結果 （配分先 13 団体 配分額 615,000 円） 備品購入・設備修繕

団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
NPO 法人はあとグループホームはあとっこはまゆう	非常はしご	48,000
地域作業所えちご家	掃除機	50,000
NPO 法人地域生活センターグループホームえみな	ケアクリニック	50,000
NPO 法人地域生活センターグループホームみどりがおか	衣類乾燥除湿器	50,000
NPO 法人地域生活センターグループホームやまゆり	掃除機	34,000
NPO 法人地域生活センターさくらの家	電話・FAX付複合機	41,000

NPO 法人地域生活センターハイツきさらぎ	エアコン	50,000
NPO 法人地域生活センターハイツ柚	エアコン	47,000
NPO 法人地域生活センターふれあい生活の家	エアコン	50,000
NPO 法人地域生活センター本牧生活の家	衣類乾燥除湿器	50,000
NPO 法人地域生活センターかたつむりの家	衣類乾燥除湿器	50,000
ろばの家	調理作業台	45,000
本牧活動ホーム	プレハブ修繕工事	50,000

令和4年度＜高齢者福祉基金助成金＞配分結果（配分先 21 団体 配分額 2,955,948 円）
高齢者支援活動区分

団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
中区ともえ会	交流サロン	20,000
本牧三之谷茶話会	交流サロン	50,000

地域イベント

団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
第三地区元気づくり推進協議会	元気づくりコンサート	100,000
石川打越地区敬老観劇会	敬老観劇会	60,000

地区社会福祉協議会

団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
第二地区社会福祉協議会	交流サロン	300,000
第四北部地区社会福祉協議会	高齢者食事会	300,000
関内地区社会福祉協議会	交流サロン	300,000
第三地区社会福祉協議会	交流サロン	170,000
第四地区南部社会福祉協議会	食事会	150,000
新本牧地区社会福祉協議会	食事会	100,000
石川打越地区社会福祉協議会	バス旅行	300,000

見守り活動推進事業助成金（地区社会福祉協議会） ※再掲

団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
第一北部地区社会福祉協議会	物品配布	40,000
石川打越地区社会福祉協議会	物品配布	48,000
第二地区社会福祉協議会	物品配布	349,600
第三地区社会福祉協議会	物品配布、会議・研修	76,000
第四地区南部社会福祉協議会	物品配布、会議・研修	140,000
第四北部地区社会福祉協議会	物品配布	100,000
本牧・根岸地区社会福祉協議会	物品配布	216,348
第六地区社会福祉協議会	物品配布	40,000
新本牧地区社会福祉協議会	物品配布	80,000
関内地区社会福祉協議会	物品配布	16,000

(4) 社会福祉功労者顕彰受賞者一覧

(敬称略・順不同)

①【地区社会福祉協議会役員功労表彰】

小 山 恵 子	(第一中部地区社会福祉協議会)
河 井 容 子	(第一中部地区社会福祉協議会)
中 川 純	(第六地区社会福祉協議会)
高 橋 宏 美	(新本牧地区社会福祉協議会)
山 口 正 子	(新本牧地区社会福祉協議会)
齋 藤 理 恵	(新本牧地区社会福祉協議会)

②【ボランティア活動功労表彰】

八 木 よし子	(第一北部地区社会福祉協議会)
安 田 マサ子	(第二地区社会福祉協議会)
山 口 優 子	(第二地区社会福祉協議会)
島 本 幸 恵	(第二地区社会福祉協議会)
藪 田 雅 代	(第二地区社会福祉協議会)
高 橋 春 美	(第四地区南部社会福祉協議会)
丹 羽 和 子	(本牧・根岸地区社会福祉協議会)
大 西 尚 美	(本牧・根岸地区社会福祉協議会)
杉 山 久美子	(新本牧地区社会福祉協議会)
櫻 井 光 雄	(ボランティア活動)
今 橋 文 子	(ボランティア活動)

③【中区社会福祉協議会善意銀行感謝】

株式会社 江戸清
株式会社 村内ファニチャーアクセス
株式会社 清光社
手芸ボランティアグループ シオン
手芸ボランティアグループ ひばり会

※ 名簿への掲載を希望されなかった方の氏名・団体名は載せておりません。